

女声アンサンブル アリア 番外編 クリスマスコンサート 代表 林 育子

2021年12月11日 栗東芸術文化会館さきら小ホール

「女声アンサンブル アリア」は2008年、湖国の音楽文化に寄与する目的で立ち上げたアンサンブルです。メンバーは、プロとして活躍している者で構成され、舞台芸術を後進にも伝えるため高校生や大学生、地域の合唱団とも共演することでより身近に学ぶ機会を共有してきました。

しかし今回は、コロナ禍、大勢で歌うことは受け入れられない状況の為、アリアの核で活動をしている4人でのアンサンブルを番外編としてお届けすることとなりました。

2年以上演奏会を開くことができなかつたため、お客様から多くの喜びの声をいただくことができました。改めて、生で聞く音楽の力の偉大さを感じる演奏会となりました。演奏を聴いて多くの方が「涙が出てきた」との感想を寄せて頂き、中には『5歳の娘が「なんか涙が出てきた」と言ったので驚いた』とお母さまからのお知らせもあった。人の心に届く演奏をこれからも続けられるよう、活動を続ける力を得ることができた演奏会になりました。

番外編 クリスマスコンサート 感染対策

- ① 本来はアンサンブル、合唱演奏だが今回は前半30分間ソロ演奏とし、アンサンブル演奏は後半の30分のみとした。
- ② 演奏会中に休憩を取ると、トイレ等で密になったりお客様同士の会話が発生するため、例年の演奏会より短い1時間公演とし、休憩なしで行った。
- ③ 飛沫感染防止のため、演者から客席1列目まで2メートルあったが、1列目は座れないように封鎖した。
- ④ 入口にて検温・手指消毒・マスクを徹底する人員を配置する。
- ⑤ チケットに連絡先の記入協力を求める。半券はお客様ご自身で切り取り、回収箱に入れて頂く。
- ⑥ プログラムの人による手渡しを止め、お客様に取って頂く。
- ⑦ ホール入口を演奏中も開放して換気を行う。
- ⑧ 分散退場を行う。
- ⑨ 演奏後、演者のロビーでのお見送りを取りやめる。



資料1 入口にて検温と手指消毒(右手)半券はお客様に切って頂き box に入れて頂く。



資料2 入口にて検温と手指消毒(左手)



資料3 飛沫防止策として1列目閉鎖



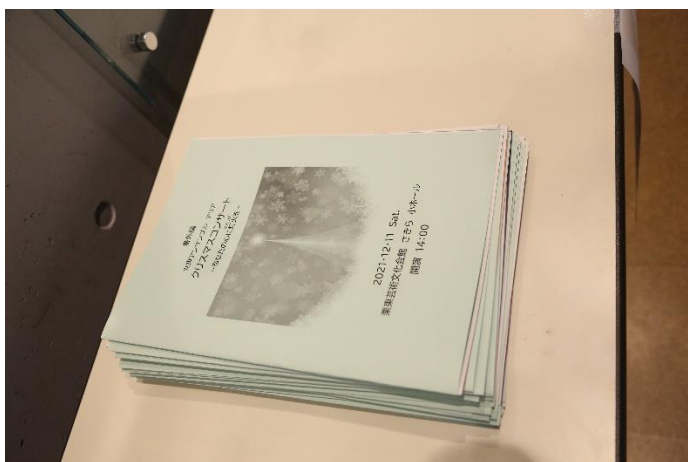
資料4 クリスマスオラトリオ(ソロ)



資料5 クリスマスソング(アンサンブル)



資料6 お客様分散退場指示の様子



資料7 プログラムは配布ではなく配置

演奏会后2週間において、出演者・受付・お客様からの発熱・体調不良の連絡なし。